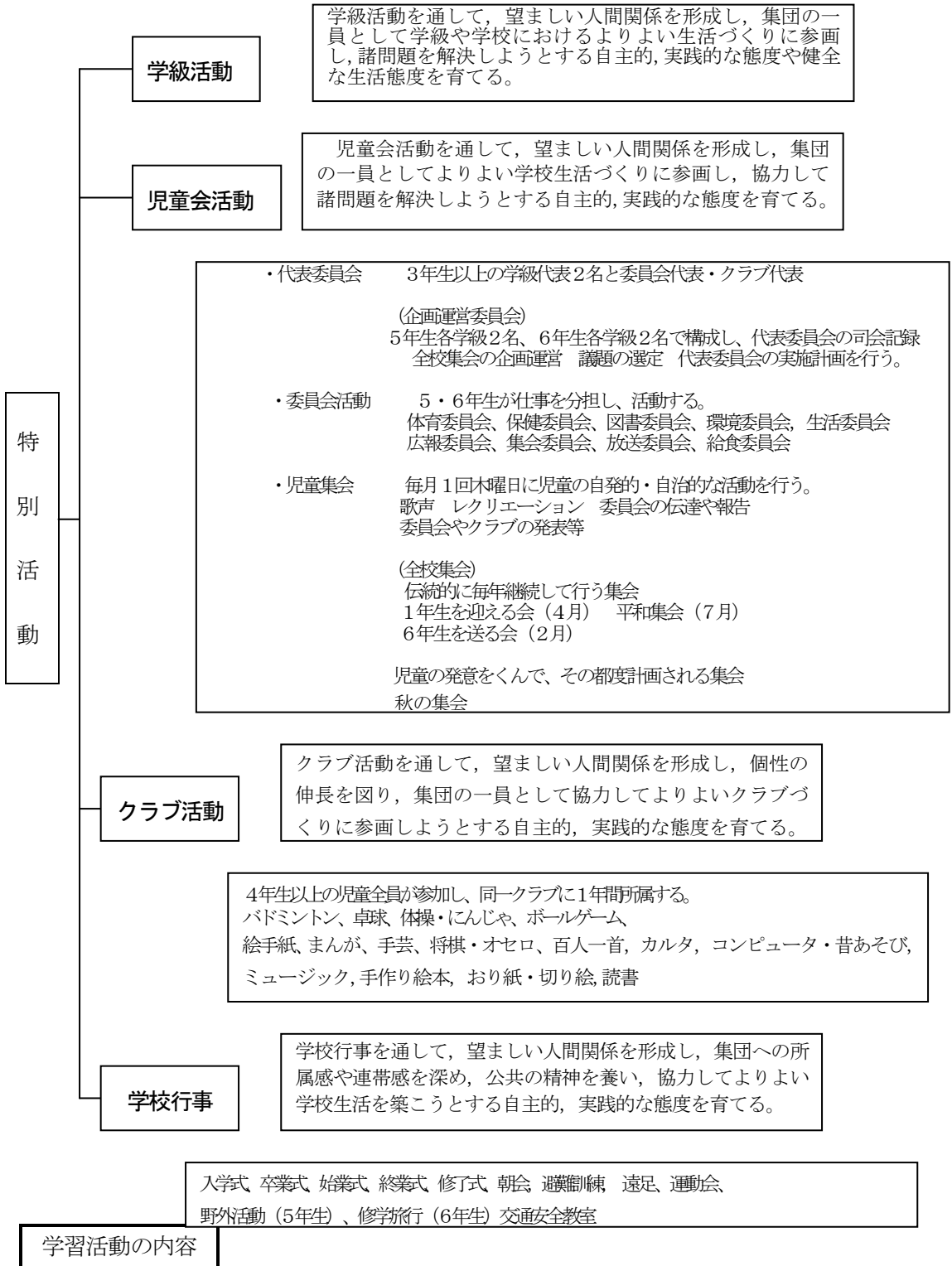


・特別活動の目標

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。

○特別活動には、次のような活動と目標があります。



○ 学級を単位として、協力し合って楽しい学級生活を作るとともに、日常の生活や学習に意欲的に取り組もうとする態度の育成に資する活動を行うこと。

- (1) 学級や学校の生活づくり
  - ・ 学級や学校における生活上の諸問題の解決
  - ・ 学級内の組織づくりや仕事の分担処理
  - ・ 学校における多様な集団の生活の向上
- (2) 日常の生活や学習への適応及び健康安全
  - ・ 希望や目標をもって生きる態度の形成
  - ・ 基本的な生活習慣の形成
  - ・ 望ましい人間関係の育成
  - ・ 清掃などの当番活動等の役割と働くことの意義の理解
  - ・ 学校図書館の利用
  - ・ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成
  - ・ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

#### ・学習の計画 4年

月	学習内容 (予定)		学習内容 (予定)
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4年生になってのめあてを決めよう</li> <li>・ 学級の目標を決めよう</li> <li>・ 班・係活動を決めよう</li> <li>・ 掃除の仕方を知ろう</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クラスの問題について考えよう</li> <li>・ 集会の計画を立てよう</li> <li>・ 言葉づかいについて考えよう</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読書の意義と図書館の利用について知ろう</li> <li>・ 話し合いの進め方について考えよう</li> <li>・ 給食の食べ方について知ろう</li> </ul>	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ みんなで決めたままりを振り返ろう</li> <li>・ 冬休みの過ごし方を考えよう</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会見学の計画を確認し、見学の準備をしよう</li> <li>・ 虫歯の予防について知ろう</li> <li>・ 雨の日の過ごし方を話し合おう</li> <li>・ 平和集会に向けて取り組もう</li> </ul>	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新年のめあてを考えよう</li> <li>・ 班・係活動を決めよう</li> <li>・ かぜの予防について考えよう</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お楽しみ会の計画を立てよう</li> <li>・ 夏休みの過ごし方を考えよう</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体の成長や心の変化について学習し話し合おう</li> <li>・ 6年生を送る会について話し合おう</li> <li>・ 集会の計画を立てよう</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 係活動を見直そう</li> <li>・ 自主学習について考えよう</li> <li>・ 運動会に向けて取り組もう</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教室や学校をきれいにしよう</li> <li>・ 1年間を振り返り、5年生に向けて目標を持とう</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 班・係活動を見直そう</li> <li>・ 目の病気の予防について知ろう</li> <li>・ 読書の楽しさを味わおう</li> </ul>		

#### ・評価の観点と方法

自分で決めたり、実行したりしたことについての自己評価や友だち同士の相互評価、担任・教職員による観察やアンケートなどを基に、励ましや支援につながるような評価を行います。

#### ・保護者へのお願い

大勢の友だちとの集団生活の中で生じるさまざまな問題について、自分の考えを出し、話し合っ解決していく中で、お互いに理解を深めていきます。自分達の学校や学級を明るく、楽しく、居心地のよい空間にしていくために、自分は何をしていくことが大切かを考え、責任を持って実践していく子どもを育てていくためには、家庭と学校がしっかり連携していくことが大切です。家庭においても、親子で話し合う場をできるだけ多く持ってください。お互いを理解していくために大切な「ことば」と「行動」の持つ力について、わが子にしっかり語っていただきたいと思ひます。